

2013年1月10日

報道関係者各位

南 相 馬 市
一般社団法人 福島復興ソーラー・アグリ体験交流の会
公益財団法人 三菱商事復興支援財団
K C J G R O U P 株 式 会 社

南相馬ソーラー・アグリパーク「グリーンアカデミー」の開講

～体験学習を通じた子どもたちの成長支援のために～

一般社団法人福島復興ソーラー・アグリ体験交流の会(以下、福島復興ソーラー・アグリ体験交流の会)は、南相馬市との連携のもと、「南相馬ソーラー・アグリパーク」内の太陽光発電と植物工場を活用した仕事体験を通じて、子どもたちの成長を支援する体験学習プログラム「グリーンアカデミー」の開講を決定いたしました。東日本大震災の復興支援に取り組む公益財団法人三菱商事復興支援財団(以下、三菱商事復興支援財団)と、子ども向け職業・社会体験施設「キッズニア」を運営するKCJ GROUP 株式会社(以下、KCJ GROUP)の支援を得て、本年4月より本プログラムを力強く推進してまいります。

「南相馬ソーラー・アグリパーク」は、南相馬市の「再生可能エネルギー推進ビジョン」の下、太陽光発電所・植物工場・体験学習の組み合わせによる地域循環のモデルと位置付けられ、昨年12月21日に建設着工、本年3月11日までの完成が予定されております。「グリーンアカデミー」は、南相馬市など福島県の復興を担う子どもたちの成長を継続的に支援することを目指すものです。具体的には、太陽光発電所での仕事体験を通じて、自然エネルギーによる発電の仕組みや電気自動車への蓄電、電気の上手な利用方法などを学べるほか、自然エネルギーを活用した植物工場で最先端の農業の現場に触れ、地元農業の未来を考えるきっかけの場を提供いたします。

三菱商事復興支援財団は、被災地域における産業復興・雇用創出を支援する事業の一環として、本日、福島復興ソーラー・アグリ体験交流の会に3千万円の基金提供を行いました。基金拠出を通じて、「グリーンアカデミー」の運営基盤を継続的に支えていきます。

KCJ GROUP は、「キッズニア」の企画・運営で培った経験・ノウハウを福島復興ソーラー・アグリ体験交流の会に提供し、「グリーンアカデミー」の制作・運営を支援します。

福島復興ソーラー・アグリ体験交流の会は、「グリーンアカデミー」の運営を通じて、南相馬など福島の子どもたちの成長を継続的に支援するとともに、全国の人々との交流により風評被害の払拭と福島への信頼回復に努め、福島の人々の生活と産業の復興に貢献していきます。

「グリーンアカデミー」での体験学習イメージ



南相馬ソーラー・アグリパーク完成予想図



【各法人概要】

1. 一般社団法人 福島復興ソーラー・アグリ体験交流の会

- ①本社所在地 : 東京都港区芝浦三丁目 20 番 10 号 岩本ビル 4 階
- ②設 立 : 2012 年 4 月
- ③事業内容 : 太陽光発電と農業の体験学習を通じた子ども達の成長を継続的に支援する事業、全国の人々との交流による風評被害の払拭と福島への信頼回復及び福島の人々の生活と産業の復興に貢献する事業
- ④代 表 者 : 代表理事 半谷 栄寿

2. 公益財団法人 三菱商事復興支援財団

- ①本社所在地 : 東京都千代田区丸の内二丁目 3 番 1 号
- ②設 立 : 2012 年 3 月 (公益財団法人化は 2012 年 5 月)
- ③事業内容 : 修学が困難となった学生に対する奨学金の給付、復興支援活動に従事する非営利団体等 (NPO 法人や社会福祉法人等) への助成金の給付、その他 被災地の産業復興・雇用創出等に資する事業
- ④代 表 者 : 会 長 小林 健 (三菱商事代表取締役社長)
副 会 長 鍋島 英幸 (三菱商事代表取締役副社長)
代表理事 廣田 康人 (三菱商事執行役員 環境・CSR 推進部長)

3. KCJ GROUP 株式会社

- ①本社所在地 : 東京都中央区佃一丁目 11 番 8 号ピアウエストスクエア 3 階
- ②設 立 : 2004 年 9 月
- ③事業内容 : ・職業・社会体験施設「キッザニア」の企画、開発、運営
・「食と農」を中心としたライフスタイルを提案するアグリテイメント事業、体験型貸農園等の企画・運営
- ④代 表 者 : 代表取締役社長兼 CEO 住谷 栄之資

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

南相馬市 経済部 農林放射線対策課	tel:0244-24-5299
一般社団法人福島復興ソーラー・アグリ体験交流の会	tel:03-3456-0407
公益財団法人三菱商事復興支援財団	tel:03-3210-9770
KCJ GROUP 株式会社 広報・マーケティング部	tel:03-3532-1801